

06年4月の診療報酬マイナス改定の影響のもと、歯科医院の経営状態、医療費の財源、これからの歯科経営などについて、協会の富本昌之理事長(経税部長)、小澤力理事(政策部長)、小山栄三相談役(政策部長)の3氏に語ってもらった。司会は早田寿夫理事(経税部長)が担当した。(編集部)

I 低収入層が増加傾向

司会 最初に現在の歯科医院の経営状況についてお話し下さい。

167万円の合計所得は916万円です(図5)。この収入層以下が25%近くあります。専従者給与など家族労働も含めたもので、ここから税金や保険料などを支払い、子どもを大学まで育て上げることは非常に厳しい状態です。

富本 協会の経営アンケートでは、収入2千500万円以下の歯科医院が19%ありました。日歯全国青色申告会の統計では、3千万円以下の医院が31%です。収入2千500万円での申告所得は545万円、措置法差額204万円、専従者給与

千386万円の申告所得は1千841万円、専従者給与等759万円を合わせた合計所得は2千600万円です(図7)。2千500万円の歯科医院との比較では収入も所得も約3倍です。更に厳しいのは、2千万円以下の所得層です(図6)。収入分布での平均は、保険収入が1千369万円、自費収入が183万円、



富本昌之経税部長

中間収入層が低収入層へと下流して、厳しさは深刻です。そのため、生活設計が立てにくい状況にあります。

所得が300万円、措置法差額が150万円、専従者給与が113万円です。合算して563万円です。この収入層が20%近くあり、歯科界の厳しさは深刻で生活設計が立てにくい状況にあります。

収入分布

一極化へ

以前は4千万円前後にほとんどの歯科医院が集まっていたが、低収入層が増加し、高収入層も若干増加傾向で、二極に広がっています。

2000年度と2004年度の4年比較の特徴の1つは、低収入層が増えていることです(図3・4)。例えば、1千万円台は2000年に12%でしたが、04年で15%になっています。2千万円台は13%が16%になっています。3千万円台は18%が20%です。4千万円台は40%が33%に減っています。明らかに中間層が低収入層に落ちてきている状況が見られます。

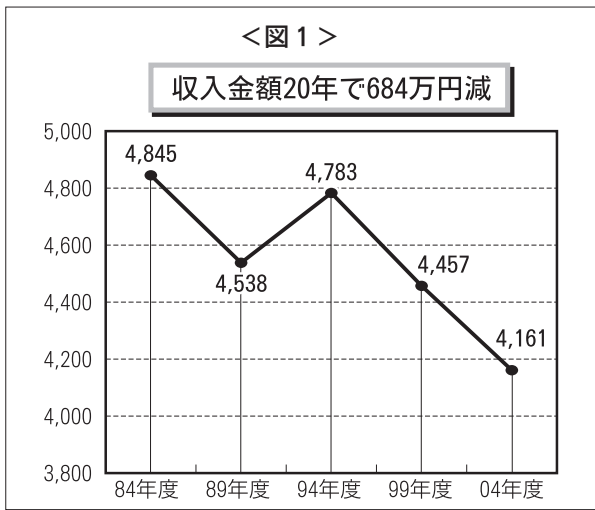
の1割が医療法人にしています。協会の調査では法人も入るので高収入層は高い数値になります。中央値は協会の調査は2千500万円、5千万円で50%です。青色申告会の04年度の統計では、3

千円以下5千万円台で53%という状況です。小澤 歯科の国民医療費は1兆5千億円前後で10年間変わりません。歯医者5万人から8万1千人と3万人ほど増えています。

はやる歯科医院と はやらない歯科医院

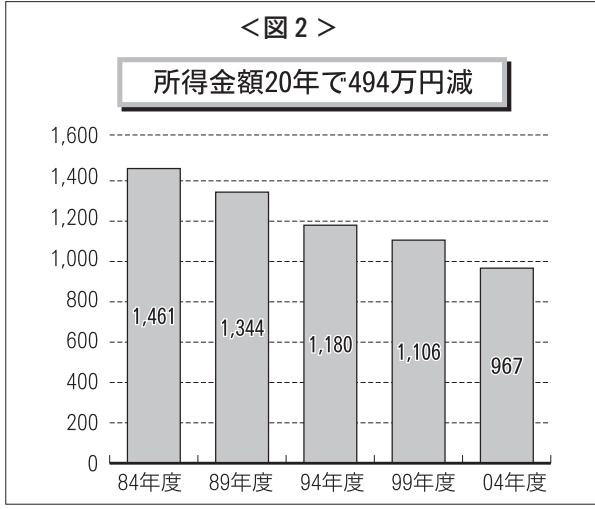
富本 20年間で収入と所得の変化を日歯青申会の資料では、収入で84年度は4千845万円が04年度には4千161万円になり、収入は約684万円の減少です(図1)。所得では84年度に1千461万円が、04年度は967万円に減少しました(図2)。

この間、診療報酬は上がらず、新たな医療技術がまったく保険に取り入れれない状況です。国民医療費に占める歯科医療費の割合が多いときは11~12%でしたが、今は8%を切る状態です。一方でドクターは増えてきましたが、働く場所も病院が歯科を廃止してしまいましたが、働く場所も病院がなくなりまして、行き場がなくなりまして、収入1億円以上の歯科開業医が勤務医を長期雇用するように



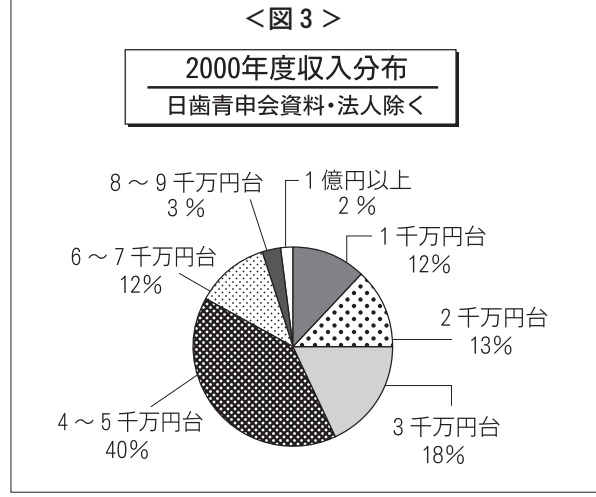
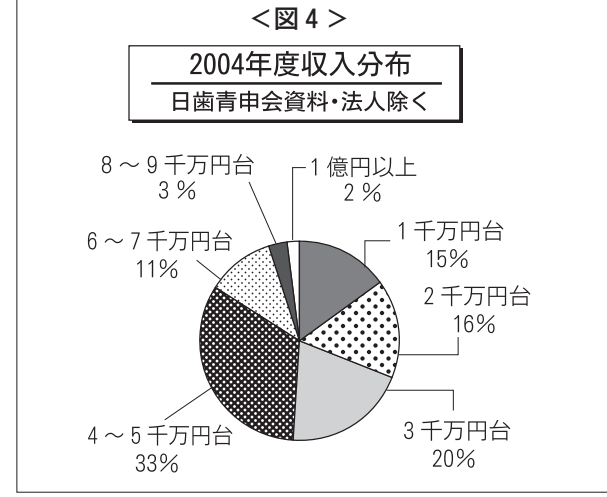
司会 一つの工夫としてスタッフを厚くするという話がありました。ただし、そうすると経費高になり、可処分所得の問題が出るのではないですか。

富本 決算書資料から1億5千万円の医院では、勤務医が常勤3人、パート1人、技工士が常勤3人、衛生士が常勤3人で、院長を除く人件費が4千800万円です。人件費率として25%から30%は使っています。可処分所得で3千600万円です。つまり、収入層1億円以上の利益率は低くなっています。経営効率という面では成功とは言えないのですが、スタッフにも働き甲斐のある給料を確保し魅力ある職場にするためには、自分だけ多く取ることを考えないといことです。小澤 私も総収入の多い少ない、スタッフや医師の数の多少というのが問題ではなく、自分の医院の診療はよいので、ぜひ多くの患者さんに来てほしいという思いがあります。



問題なのは、歯科医師1人、DH2人、受付事務1人の4人体制が多い4~5千万円の層が下がる点にあります。今回の改定でも、歯科の収入は4~5%落ちていることが問題です。

小山 二極化するとか、大きいところの経営が安定しているとか、儲けるためには大規模経営にしたいのかと言つと、それは違うと思います。今後もっと医療の民営化がすすみ大企業が歯科に入ってきます。大企業はいい条件で大掛かりにやるノウハウを元々持っているんです。資本・体力がある状態で突っ込んできますと、歯科医院の大半が潰れるか、大企業に雇われることになりま



ばらん 座談会

